

社会政策学会非定型労働部会「例会」の開催一覧

○1998 年度例会○

テーマ：インドにおける家内労働

○1999 年度例会○

テーマ：労働者派遣事業の現状

○2000 年度例会○

テーマ：自治体における非正規職員

○2002 年度例会○

テーマ「在宅ワークをめぐる最近の動向」

「政府の実態調査（2001年）について」神尾京子（家内労働研究会）

「労働省『在宅就労問題研究会』報告の示すもの」堀越久代（在宅ワーク研究会）

日時：2003年7月12日（土） 午後1：30から

会場：日本大学商学部創設90周年記念館（大学院 [90周年記念館]）2F 講義室8

○2003 年度例会○

「契約労働をめぐる諸問題」鎌田耕一氏（流通経済大学）

日時：2004年3月27日（土） 午後2時～4時30分

会場：日本大学商学部新宿サテライト・キャンパス(新宿野村ビル 33階)

〒163-0590 東京都新宿区西新宿1-26-2 TEL 03-3346-3261

○2004 年度例会○

報告「家内労働法の成立過程（仮）」 河越重任氏（岩手大学名誉教授）

日時：2005年3月26日（土） 午後2時～4時30分

会場：日本大学商学部新宿サテライト・キャンパス(新宿野村ビル 33階)

163-0590 東京都新宿区西新宿1-26-2 TEL 03-5321-6555

○2005 年度例会○

テーマ「建設業・製造業における請負労働の実態分析」

第1報告 建設技能労働者の働き方をめぐる問題点—常用労働と請負労働に着目して

村松加代子（日本大学）

第2報告 量産組立型産業の直接生産業務での請負労働増大のメカニズム

白井邦彦（青山学院大学）

日時：2006年3月25日(土)

場所：國學院大学渋谷校舎 常磐松2号館3階第1会議室

○2006年度例会○

長井偉訓（愛媛大学）「雇用・労働市場の流動化と非正規雇用問題」

中川香代（高知大学）「地方の雇用状況と非定型雇用——高知県における非定型労働の実態について」

明治学院大学本館8階 経済学部共同研究室

2007年3月24日(土) 13時30分～16時30分

○2007年度例会○

2008年3月29日(土)午後1時30分～4時30分

鈴木紀子（横浜国立大学大学院）「正規雇用者と非正規雇用者の余暇活動」

戸室健作（明治大学大学院）「請負労働に関する一考察」

明治学院大学本館8階 経済学部共同研究室（電話：03-5421-6308）東京都港区白金台1-2-37

○2008年度例会○

1 日時：2009年3月28日(土) 午後1時30分～4時半

2 場所：明治学院大学本館8階経済学部共同研究室（電話：03-5421-6308）
東京都港区白金台1-2-37

3 報告テーマ並びに報告者

(1) 「阪急電鉄における非正規化と統合化」 永井隆雄（九州大学大学院）

(2) 「電機産業における臨時工からパートへの転換—労使協調型組合形成による影響」
中山嘉（金沢大学大学院）

(3) 「戦後日本の社会政策学会における格差・貧困問題研究の推移—社会政策学会年報を中心とした文献調査研究」 高野剛（広島国際大学）

○2009年度例会○

2010年3月27日(土)午後1時～4時半、明治学院大学 本館8階経済学部共同研究室

(1) 「家内労働法40年目の検証—改正家内労働法に向けた政策論議」 高野剛(広島国際大学) 「現場からのコメント」 豊田太一(全日本家内労働者組合総連合/東京靴工組合)

(2) 「保育の現状と問題点—主に非典型雇用の観点から—」 永井隆雄(九州大学大学院院生)

(3) 「パートタイム労働政策の方向性」 畑井清隆(LEC 大学)

○2010年度例会○

2011年3月26日(土) 14:00 から大阪経済大学 B 館 34 号 教室

小松史朗(近畿大学短期大学部)「多文化共生のためのソーシャル・ネットワーク形成の課題」

友延秀雄(ゼネラルユニオン書記次長)「日系人外国人労働者及びその家族の就業・生活実態とソーシャル・ネットワークの現状・課題」

○2011 年度例会○

2012年3月24日(土) 14:00~17:00. 場所 大阪経済大学 B 館 43 教室

高野剛(広島国際大学)「障害者の就労支援と在宅ワーカー在宅就業障害者支援制度の問題点」

中島聡(地域労組おおさか青年部書記長)「非正規労働者の組織化『実践・課題・これから』」

○2012 年度例会○

2013年3月23日(大阪経済大学にて開催)

テーマ「日本の障害者雇用と社会政策」 コーディネーター：荻原康一(日本福祉教育専門学校)

報告 1. 「障害者の一般就労—その基本枠組み、現状及び課題—」江本純子(県立広島大学)

報告 2. 「在宅就業障害者支援制度における労働法適用に関する一考察—福祉的就労と個人請負型就労の労働者保護」高野 剛(広島国際大学)

報告 3. 「国内外の保護雇用の事例から今後の障害者雇用を考える」磯野 博(静岡福祉医療専門学校)

○2013 年度例会○

2014年3月23日(明治大学開催)

認可保育施設における非正規雇用保育者に関する実証的研究—職務内容職員間連携焦点をあてて— 小尾晴美(中央大学大学院経済研究科博士後期課程)

非正規公務員労働運動—その歴史成果— 植木洋(立命館大学非常勤講師)

改正労働契約法施行を契機する一律雇い止め問題 有期契約労働者組織化—非常勤講師 5年雇い止め問題 早稲田ユニオン結成を事例— 今井 拓(明治大学)

○2014 年度例会○

日時：2015年3月28日(土) 14:00 17:00 場所：大阪経済大学 J 館 45 教室 報告：中野裕史(立命館大学非常勤講師)「介護非正規職員の組織化をめぐる諸課題—パートタイム労働を中心に—」

柴田徹平(中央大学大学院) 「建設業一人親方の不安定就業層への再編過程に関する一考察」

渡辺輝人（弁護士・非会員） 「ブラック企業と賃金（残業代）問題」

○2015 年度例会○

日時 2016 年 3 月 6 日 (日) 14:00 17:00 会場 中央大学 後楽園キャンパス テーマ：
「障害者雇用の質的向上：取材、調査および 日韓比較を交えて」 座長・コーディネーター：
渡辺幸良（同朋大学）

小山博孝（日本写真家協会） 「写真家が語る『障害者雇用』」

江本純子（県立広島大学） 「障害者雇用による職場の変化とその意味」

権偕珍（立命館大学・院生） 「QOL の観点に基づいた韓国の障害者雇用促進制度」

○2016 年度例会○

日時： 2017 年 3 月 18 日（土） 13:00 17:00

会場：大阪経済大学北浜キャンパス

座長・コーディネーター：渡辺幸良（同朋大学）

高野剛（立命館大学） 「ひとり親家庭等の在宅就業支援事業における家内労働の実態－洋服
リフォーム業と西陣織の内職を事例として」

伊藤大一（大阪経済大学） 「アメリカ労働運動の新潮流とサンダース現象」

渡辺幸良（同朋大学） 「ミューダールの政治経済学－社会政策における価値－」

コメンテーター：権丈善一（慶應義塾大学）

○2017 年度例会○

日時：3月24日（土）13：30～17：00（開場 13:00）

会場：国学院大学渋谷キャンパス若木タワー9階共同研究室

〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28

テーマ：「雇用関係によらない雇用類似の働き方は柔軟な働き方か」

司会・コーディネーター 渡辺幸良（同朋大学）

高野剛（立命館大学） 「急増するクラウドソーシングと在宅ワーカーの実態」

柴田撤平（岩手県立大学） 「個人請負就労者にはどのような保護政策が必要か－建設職種か
ら考える」

川上資人（東京共同法律事務所） 「シェアリングエコノミーと労働者の権利」

○2018 年度例会○

日時：2018 年 12 月 15 日（土） 11 時～13 時

場所：名古屋経済大学名駅サテライトキャンパス 54 教室

水野有香（名古屋経済大学） 「派遣労働者と出産・育児」

伊藤ゆかり（大阪大学） 「妊娠・出産の高年齢化と仕事の継続」

田中洋子（筑波大学）「出産による就業継続—断絶をめぐる日独比較」

○2019 年度例会○

日時：2020 年 3 月 1 日（日）13 時～17 時

場所：公益財団法人地方自治総合研究所

チャールズ・ウェザーズ（大阪市立大学）「アメリカ高等教育の不安定な労働権利」

田中洋子（筑波大学）「ドイツにおける大学教職員の雇用構造」

上林陽治（地方自治総合研究所）「公立大学における教職員の非正規化の進展とその影響」

今井拓（日本大学）「労働者代表の可能性：36 協定による専任教員の過重労働の規制と非常勤講師の雇用・労働条件の確保」

※新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大防止のため、中止した。

○2020 年度例会○

日時：2020 年 9 月 22 日（火）14 時 00 分～15 時 15 分

会場：ウェブ会議システム利用によるオンライン開催

高野剛（立命館大学）「大都市部から地方の過疎地域へ移住した自営型在宅テレワーカーの実態～ふるさとテレワーク委託先でのインタビュー調査～」

○2021 年度例会○

日時：2021 年 9 月 20 日（月・祝）21 時～22 時

開催形式：Web 会議システム利用（Zoom）によるオンライン開催

報告タイトル：

「社会政策分野におけるジャーナリズムの不作為とポピュリズム～コロナ禍の新聞報道を事例として」

報告者：高野剛（立命館大学）

○2022 年度例会○

日時：2022 年 4 月 30 日（土）14 時～16 時 40 分

開催形式：Web 会議システム（ZOOM）を利用によるオンライン開催

報告内容：「2021 年の衆議院選挙における貧困報道の問題点～新聞報道を事例として」

報告者：高野剛（立命館大学）

社会政策学会非定型労働部会テーマ別分科会一覧

○1998 年度○

社会政策学会第 96 回大会（日本大学）テーマ別分科会 4 「非定型労働の今日的課題」
家内労働者・在宅テレワーカー・インデペンデントコントラクター
神尾京子（家内労働研究会）
わが国における派遣労働問題 長井偉訓（愛媛大学）
アメリカにおける非定型労働問題の現状 仲野組子（同志社大学）

○1999 年度○

不開催

○2000 年度○

不開催

○2001 年度○

不開催

○2002 年度○

社会政策学会第 104 回大会第 5 分科会（ジェンダー部会との共催）
派遣労働の今日的課題
座長：永山 利和（日本大学） コーディネーター：竹内 敬子（成蹊大学）
チャールズ・ウェザーズ（大阪市立大学）
「日本のホワイトカラー職場の変容－女性派遣労働者に対する影響」
藤井 とよみ（女性東京ユニオン）
「現行派遣法の問題点と派遣労働者の権利－均等待遇の可能性を探る」
伍賀 一道（金沢大学）
「雇用・失業政策の展開と派遣労働」

○2003 年度○

社会政策学会第 107 回大会（下関市立大学）
「多様化する非定型労働」座長：永山利和（日本大学）
長沼信之氏（長崎県立大学）「鉄鋼業のリストラと社外工労働の特質」
神尾京子氏（家内労働研究会）「在宅ワークをめぐる最近の動向と労働行政の対応」

○2004 年度○

社会政策学会第109回大会テーマ別分科会「非定型労働（在宅労働・派遣労働）をめぐる諸問題」

- 1) 在宅労働研究の課題と方法—概念整理・類型論 高野 剛（大阪市立大学大学院）
- 2) 在宅ワーク立法化への諸試論をめぐって 神尾 京子（家内労働研究会）
- 3) 派遣労働者の現実と組織化・法的保護の課題 脇田 滋（龍谷大学法学部）

○2005 年度○

社会政策学会第111回大会（於：北海道大学）「非正規労働の国際比較—日本・オランダ・アメリカ」

- (1) 「現代日本における間接雇用—派遣労働・業務請負を中心に」 金沢大学 伍賀一道
- (2) 「オランダのパート労働の特徴と既婚男女の就業選択」 亜細亜大学 権丈英子氏（非会員）
- (3) 「アメリカのスタッフィング産業と労働市場改革」 同志社大学非常勤講師仲野（菊池）組子

○2006 年度○

社会政策学会112回大会＜テーマ別分科会・第11＞地域における非正規労働の存在形態と諸問題 座長・コーディネーター：小越洋之助（国学院大学）

1. 東京・下町地域における雇用・就業—中小企業技術労働者の不安定就業実態 笹本良行（日本大学大学院生）
2. 地域における少子化と雇用形態—岩手県中部の事例 渡邊幸良（富士大学）
3. 大都市パートタイマーの労働組合組織化の再検討 本田一成（国学院大学）

○2007 年度○

社会政策学会114回大会＜テーマ別分科会・第4＞非正規労働者の組織化の現状と課題 座長：小越洋之助（国学院大学） コーディネーター：伍賀一道（金沢大学）

1. 「業務請負労働者の組織化とその背景—光洋シーリングテクノ社の事例をもとに」 伊藤大一（立命館大学大学院研究生）
2. 「非正規労働の労働組合組織化運動」 澤田幸子（神奈川県労働組合総連合）
3. 「非正規・低賃金労働者の組織化—比較パースペクティブ」 Charles Weathers（大阪市立大学）

○2008 年度○

社会政策学会第116回大会（於：国学院大学渋谷キャンパス）テーマ別分科会「今日の非正規雇用問題の諸相」

- （その1）座長：笹島芳雄（明治学院大学）、コーディネーター：伍賀一道（金沢大学）

(1)「被差別部落と不安定就労—大阪府下の事例研究をもとに—」 大西祥恵 (桃山学院大学)

(2)「非正規介護職の就業意識」 永井隆雄 (九州大学大学院院生)

(3)「雇用管理の変化と女性の活用—小売企業におけるワークライフバランスの試み」
清山玲 (茨城大学)

(その2)

(1)「資本系派遣会社の事業展開：派遣先親会社とその労働組合の対応を中心に」 水野有香 (大阪市立大学大学院経済学研究科院生)

(2)「自動車産業における偽装請負拡大の経済的基盤—自動車部品メーカー光洋シーリングテクノ社の事例をもとに—」 伊藤大一 (立命館大学)

○2009 年度○

第 118 回大会(日本大学法学部)テーマ別分科会・第 2 「派遣法の見直しと労働運動の課題」
座長：笹島芳雄(明治学院大学) コーディネーター：長井偉訓(愛媛大学)

(1)「労働者派遣法見直しの課題」 脇田 滋(龍谷大学)

(2)「派遣法の抜本的改正に向けての労働運動の課題」 関根秀一郎(派遣ユニオン)

○2010 年度○

社会政策学会第 120 回大会 (早稲田大学) <テーマ別分科会・第 4 >

「改正パートタイム労働法」と均等・均衡待遇原則

座長：長井偉訓(愛媛大学法文学部) コーディネーター：青山悦子(嘉悦大学経営経済学部)

1. パートタイム労働政策の方向性

畑井清隆 (LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部)

2. パートタイム労働者に対する雇用管理の現状と課題—改正パートタイム労働法との関連で— 青山悦子 (嘉悦大学経営経済学部)

3. 改正パートタイム労働法と欧州の動き 竹信三恵子 (朝日新聞社)

○2011 年度○

社会政策学会 122 回大会 (明治学院大学) テーマ別分科会 8 「外国人労働者並びにその家族の就業・生活問題とソーシャル・ネットワーク形成の課題」

座長：伍賀一道 (金沢大学) コーディネーター：長井偉訓 (愛媛大学)

1. 多文化共生のためのソーシャル・ネットワーク形成の課題 小松史朗 (近畿大学)

2. 日系外国人労働者並びにその家族の就業・生活実態とソーシャル・ネットワーク形成の課題 友延秀雄 (ゼネラルユニオン)

○2012 年度○

社会政策学会第 124 回大会<テーマ別分科会・第 1 >

原発労働の実態と原発を「必要」とした地域社会

座長・コーディネーター：伊藤大一（大阪経済大学経済学部）

1. 若狭地域の原発労働者と家族の労働・生活（1980 年代の聞き取り調査から） 高木和美（岐阜大学地域科学部）
2. 原子力の”必要性” 開沼 博（東京大学大学院学際情報学府院生）

○2013 年度○

社会政策学会第 126 回大会<テーマ別分科会・第 5 >日本の障害者雇用と社会政策
〔総合福祉部会との共催〕

座長：上掛利博（京都府立大学） コーディネーター：荻原康一（日本福祉教育専門学校）

1. 障害者雇用政策の今日的課題と今後の展望 江本純子（県立広島大学）
2. 在宅就業障害者支援制度の実態と問題点 高野 剛（広島国際大学）
3. 障害者に対する「社会的雇用」の展望と課題 磯野 博（静岡福祉医療専門学校）

○2014 年度○

第 128 回大会（中央大学） 日時：2014 年 5 月 31 日（土）～6 月 1 日（日）

- 1) 今井 拓（日本大学経済学部） 「大学非常勤講師の 5 年雇止め問題と早稲田ユニオンの活動 について」
- 2) 小尾晴美（中央大学大学院） 「認可保育施設における非正規保育者に関する実証的研究～職務内容と職員間の連携に焦点をあてて」
- 3) 植木 洋（立命館大学経済学部） 「U 市における非正規公務員の組織化」

○2015 年度○

社会政策学会第 130 回(2015 年春季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 6 月 27 日 12:50～14:50 場所：お茶の水女子大学 テーマ：「非定型労働問題の諸相」

座長：渡邊幸良(同朋大学) コーディネーター：伊藤大一(大阪経済大学)

- 1.柴田徹平(中央大学・院生)「建設業一人親方の不安定就業層への再編過程に 関する研究」
- 2.中野裕史(立命館大学)「パートタイム労働者の職場要求と組織化」
- 3.河添誠(首都圏ユニオン)「『社会運動的な労働運動』発展のための論点」

社会政策学会第 131 回(2015 年秋季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 11 月 1 日 12:50～14:50 場所：西南学院大学

テーマ：「グローバル化の中での日本・韓国・ドイツ における女性非正規労働者の労働と組織化：スーパーマーケットと介護職の事例を中心に(1)」 [日本・東アジア専門部

会との共催] 座長・コーディネーター：横田伸子(山口大学)

1. 三山雅子(同志社大学) 「日本のスーパーマーケットにおける働き方と雇用構造」
2. 金星熙(高麗大学、ソウル労働権益センター) 「韓国のスーパーマーケットにおける労働の女性化と労働の不安定性」
3. 田中洋子(筑波大学) 「ドイツのスーパーマーケットにおける働き方と雇用構造」

社会政策学会第 131 回(2015 年秋季)大会・テーマ別分科会

日時：2015 年 11 月 1 日 15:00～17:00 場 所：西南学院大学

テーマ：「グローバル化の中での日本・韓国・ドイツにおける女性非正規労働者の労働と組織化：スーパーマーケットと介護職の事例を中心に(2)」 [日本・東アジア専門部会との共催] 座長：田中洋子(筑波大学) コーディネーター：横田伸子(山口大学)

1. 小谷幸(日本大学) 「日本の介護労働者の実態と組織化」
2. 横田伸子(山口大学) 「韓国における介護労働者の労働の実態と組織化」
3. ウタ・マイアー・グレーベ(ギーセン大学) 「ドイツにおける介護労働者の労働の実態と組織化」

○2016 年度○

社会政策学会第 132 回 (2016 年春季) 大会・テーマ別分科会 日 時：2016 年 6 月 26 日 12:50～14:50 場 所：明治大学

テーマ：「障害者雇用の質的向上：取材、調査および日韓比較を交えて」

座長・コーディネーター：渡邊幸良(同朋大学)

小山博孝(日本写真家協会・会員)「写真家が語る「障害者雇用」」

江本純子(県立広島大学)「システムとしての「職場」における障害者雇用の効用：障害者雇用を通じたディーセントワークの実現」

權偕珍(立命館大学大学院・院生)「QOL の観点に基づいた韓国の障害者雇用促進制度」

○2017 年度○

社会政策学会第 134 回大会(明星大学)(ジェンダー部会との共催) 「ジェンダー視点から見た日本・韓国・ドイツにおける有期雇用の実態と変化」

座長 渡邊幸良(同朋大学) コーディネーター 横田伸子(関西学院大学)

三山雅子(同志社大学)「ジェンダーの視点から見た日本の有期・非正規雇用」

横田伸子(関西学院大学)「ジェンダーの視点から見た韓国の有期雇用の実態と変化」

田中洋子(筑波大学)「ドイツにおける有期雇用の特徴」

○2018 年度○

社会政策学会第 136 回大会(埼玉大学) テーマ別分科会の開催

日時：2018年5月26日（土）12時45分～14時45分

場所：埼玉大学1号館304講義室

テーマ：「雇用関係によらない雇用類似の働き方は柔軟な働き方か」

座長：伊藤大一（大阪経済大学）

コーディネーター：渡邊幸良（同朋大学）

高野剛（立命館大学）「在宅ワークで働く母子家庭の母親と障害者の実態一面接聞き取り調査から」

柴田徹平（岩手県立大学）「個人請負就労者にはどのような保護政策が必要かー建設職種から考える」

川上資人（東京共同法律事務所・弁護士）「シェアリングエコノミーと労働者の権利」

○2019年度○

社会政策学会第138回大会＜テーマ別分科会・第4＞

日時：2019年5月18日（土）14：20～16：20

場所：高知県立大学永国寺キャンパス教育研究棟A棟109教室

「妊娠・出産・育児と女性の就業継続」〔ジェンダー部会との共催〕

座長：萩原久美子（下関市立大学） コーディネーター：渡邊幸良（同朋大学）

1. 専業主婦モデルの歴史的転換？ 出産・育児による就業継続・断絶の日独比較 田中洋子（筑波大学）
2. 妊娠・出産の高年齢化と仕事の継続 伊藤ゆかり（大阪大学）
3. 女性派遣労働者の出産・育児 水野有香（名古屋経済大学）

社会政策学会第139回大会テーマ別分科会

日時：2019年10月20日（日）9：30～11：30

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス大内山校舎Y504教室

テーマ：「相談支援業務と非正規公務員」

座長：高野剛（立命館大学）

コーディネーター：渡邊幸良（同朋大学）

戒能民江（お茶の水女子大学）「女性相談業務と非正規公務員」

竹信三恵子（和光大学）「非正規公務員の多くは、なぜ、女性なのか」

上林陽治（地方自治総合研究所）「自治体相談業務と非正規公務員 その実態」

○2020年度○

社会政策学会第140回大会（労働組合部会と共催）

2020年5月24日（日）午前

「大学教職員の不安定就業問題」〔労働組合部会と共催〕

座長：伊藤大一（大阪経済大学）

コーディネーター：高野 剛（立命館大学）

1. アメリカ高等教育の不安定な労働権利

チャールズ・ウェザーズ（大阪市立大学）

2. ドイツにおける大学教職員の雇用構造

田中洋子（筑波大学）

3. 専業非常勤講師という問題

上林陽治（公益財団法人地方自治総合研究所）

4. 労働者代表の可能性：36 協定による専任教員の過重労働の規制と非常勤講師の雇用・労働条件の確保

今井 拓（日本大学）

第 141 回大会テーマ別分科会

「公正な地域社会を実現する政策目的型入札改革～公契約条例を中心に～」

2020 年 10 月 25 日（日）午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分

会場：ウェブ会議システム利用によるオンライン開催

座長・コーディネーター：上林陽治（地方自治総合研究所）

吉村臨兵（福井県立大学）「賃金相場と政策入札：地方自治体による二様の取り組み」

川村雅則（北海学園大学）「建設工事分野における賃金・労働実態と公契約条例の可能性」

水野勝康（愛知県社会保険労務士会）「公契約における労働条件確保の実務～社会保険労務士により労働条件審査を中心に～」

○2021 年度○

不開催

○2022 年度○

第 145 回（2022 年度秋季）大会（日本福祉大学）テーマ別分科会

日時：2022 年 10 月 8 日（土）12:50～14:50

場所：日本福祉大学東海キャンパス S 棟 4 階 S402 教室

テーマ：多様な経営形態における非正規労働者－コンビニ・オーナー、会計年度任用職員、公設民営－

座長：渡邊 幸良（同朋大学）

1. 「コンビニ加盟店におけるパートタイム労働者管理の実態とオーナー・家族の働き方への影響」 仲地二葉（中央大学・院生）

2. 「地方公務員の非正規化－会計年度任用職員制度は何をもたらしたのか－」上林陽治（立教大学）

3. 「公設民営の男女共同参画センターの相談事業に関する全国調査結果」横山麻衣（立教大学）